

マイナンバーカード取得促進の強化について (令和2年10月末現在、半田市の交付率は愛知県下第1位)

半田市では、マイナンバーカード申請手続きが手軽に出来るよう、庁内に特設申請窓口の設置、公民館や市内企業へ出張申請受付を行う等、取得促進の強化を図っています。

その結果、これまでに約3万6千人の市民がマイナンバーカードを取得されており、10月31日時点における交付率は30.08%で、概ね3人に1人がマイナンバーカードを取得しています。目標としては、令和4年度末までに、全ての市民にマイナンバーカードを取得していただけるよう、申請機会等のさらなる拡大およびマイナンバーカードの利便性の周知・啓発を図ります。

1. 半田市のマイナンバーカード交付実績

年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度 (10月末時点)	累計
枚数	6,600	4,884	3,273	2,472	5,692	13,204	36,125

2. 本年度の主な取り組み

■マイナンバーカード特設申請窓口の設置

半田市に住民票がある方を対象に、マイナンバーカードの申請受付〔無料写真撮影付き〕を市役所（4階401会議室）で行っています。（開庁日及び月2回日曜日）

■企業等へ出張申請サービスの実施

職員が、企業や市民団体を訪問し、マイナンバーカードの申請受付〔無料写真撮影付き〕を行うことで、市役所へ来庁することなく作成ができます。

出張申請サービスは、現在も募集しています。

■QRコード付きマイナンバーカード申請書の交付等

住民異動の手続きで来庁された方へQRコード付きの申請書をお渡ししています。また、本年12月以降、まだマイナンバーカードを取得していない方へQRコード付きの申請書を送付します。



3. マイナンバーカードがさらにお得に便利になります。

■「コンビニ交付サービス」証明書交付手数料の引き下げ（実施予定）

令和3年1月25日から令和4年3月31日の期間中、コンビニで取得できる住民票、印鑑登録証明書、戸籍の附票、課税証明書について、手数料を1通100円に引き下げます。（市民課窓口における発行手数料は1通200円）

■市民課窓口への「らくらく窓口証明書交付サービス」導入（予定）

コンビニの端末と同様、マイナンバーカードを利用しタッチパネルを操作することで、住民票等証明書の自動作成ができる「らくらく窓口証明書交付サービス」を12月議会補正予算として上程し、令和3年2月に導入する予定です。市民課窓口での申請書の記入が不要となり、手続きに係る時間の縮小と新型コロナウイルスの感染拡大を防止します。